



営農NEWS



春ハクサイの軟腐病、べと病や白斑病、春レタスの腐敗病や菌核病など病害の発生に注意しましょう

春のハクサイやレタス栽培では気温の上昇とともに、トンネル被覆の開閉等による換気や被覆の除去が行われていきます。これから収穫に向けて、病害虫の被害発生にも注意して良品生産に努めてください。

県病害虫防除所の病害虫発生予報4月号によると、3月中旬現在、**春ハクサイの軟腐病が平年より多く**、春レタスの菌核病は平年並の発生、また3月号では、春レタスの腐敗病が平年より多く、春ハクサイのべと病や白斑病が平年並の発生となっていました。

これらの病害が発生すると品質が低下するので、管理作業の時などには十分注意して病害の早期発見に努め、**発病株があれば早期に圃場外に持ち出して適切に処分**してください。

なお、病害が発生している場合は、抜き取り後に、発病株を中心に有効薬剤のスポット（部分）散布を行うなど、被害の拡大を抑えることが重要です。薬剤防除を行う際は、**収穫前日数に十分注意**して、晴天日を選んで、株全体に丁寧に散布し、薬液が夕方までには乾くような時間帯に散布を済ませてください。薬剤によっては、**収穫間際の散布および連用により薬害や汚れの生じる場合がありますので、注意事項をよく参照**してください。

表1 ハクサイ軟腐病の主な防除薬剤 (令和4年3月29日現在)

薬剤名	希釈倍率	使用時期 / 使用回数	分類
スターナ水和剤	1,000倍	収穫7日前まで / 3回以内	31
ソータルWDG	1,000倍	収穫14日前まで / 3回以内	14と31
アグリマイシン-100	1,500~3,000倍	収穫14日前まで / 3回以内	25と41
バリダシン液剤5	500倍	収穫3日前まで / 3回以内	U18
Zボルドー	500倍	- / -	M1

表2 ハクサイべと病または白斑病の主な防除薬剤 (令和4年3月29日現在)

薬剤名	べと病	白斑病	希釈倍率	使用時期 / 使用回数	分類
ストロビーフロアブル	○	○	3,000倍	収穫3日前まで / 3回以内	11
ランマンフロアブル	○		2,000倍	収穫3日前まで / 4回以内	21
ダコニール1000	○	○	1,000倍	収穫7日前まで / 2回以内	M5
プロポーズ顆粒水和剤	○	○	1,000倍	収穫7日前まで / 2回以内	40とM5
シグナムWDG	○	○	1,500~2,000倍	収穫7日前まで / 3回以内	7と11

表3 レタス腐敗病（非結球レタスを除く）の主な防除薬剤 (令和4年3月29日現在)

薬剤名	希釈倍率	使用時期 / 使用回数	分類
スターナ水和剤	2,000倍	収穫7日前まで / 2回以内	31
カスミンボルドー	1,000倍	収穫7日前まで / 4回以内	24とM1
バリダシン液剤5	800倍	収穫前日まで / 3回以内	U18
カセット水和剤	1,000倍	収穫7日前まで / 2回以内	24と31

表4 レタスまたは非結球レタス菌核病の主な防除薬剤 (令和4年3月29日現在)

薬剤名	レタス	非結球レタス	希釈倍率	使用時期 / 使用回数	分類
パレード20フロアブル	○	○	2,000~4,000倍	収穫前日まで / 3回以内	7
ファンタジスタ顆粒水和剤	○	○	2,000~3,000倍	収穫3日前まで / 3回以内 収穫14日前まで / 3回以内	11
シグナムWDG	○	○	1,500倍	収穫7日前まで / 2回以内 収穫14日前まで / 2回以内	7と11
スミレックス水和剤	○		1,000~2,000倍	収穫7日前まで / 5回以内	2
ゲッター水和剤	○		1,500倍	収穫7日前まで / 2回以内	1と10

農薬使用の際は、必ずラベル及び登録変更に関するチラシ等の記載内容を確認し、飛散に注意して使用して下さい。

※営農NEWSはJA全農いばらきホームページでもご覧になれます。



農機営農支援部 営農支援課

電話：029-291-1012 FAX：029-291-1040